

2026 年度 家庭的保育全国連絡協議会セミナーご案内



こどもまんなか 地域とつながる 家庭的保育

—みんなでワクワク 共育て・共育ち—

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

人口減少の進行、待機児童の解消により、保育政策は量の拡大から質の向上にシフトし、「地域のニーズに対応した質の高い保育の確保・充実」、「全てのこどもの育ちと子育て家庭を支援する取り組みの推進」などが示されています。家庭的保育については、定年や人口減少の影響による定員割れ等の理由で、全国的に事業者数は減少傾向にあります。一人一人のこどもや家庭のニーズに手厚く対応しつつ、身近な地域で生活する子育て家庭の支援も行っており、これからの保育政策の方向性にふさわしい役割が発揮できる保育です。

今回のセミナーでは、こども家庭庁保育政策課栗原課長よりこれからの保育政策について、お話いただいた上、意見交換させていただく予定です。又、シンポジウムでは、全国の家庭的保育事業者のそれぞれの地域のニーズに対応する実践、こども誰でも通園制度等、地域のこども・子育て家庭を支援する取り組み、行政との関係、保育の質の向上など、こどもや保護者とともに、家庭的保育者、職員もワクワクしながら保育に関わっている様子をお聞きした上で、これからの家庭的保育について参加者と議論を深める場にしたいと思います。

家庭的保育者、職員はじめ、保育に関わる方、自治体担当者の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 2026年5月24日(日) 13:00~16:20

場 所 大田区産業プラザ pio コンベンションホール梅(4階) (裏面参照)

方 法 会場参加・オンライン参加併用での開催

*オンラインの接続練習会を5月23日(土)9:00~10:00に行います。

後 援 川崎市こども未来局

参 加 費 無 料

テ ー マ こどもまんなか 地域とつながる 家庭的保育 —みんなでワクワク 共育て・共育ち—

プログラム

・基調講演 保育政策における家庭的保育事業の役割とこれからの期待

—それぞれの立場から家庭的保育のこれからを語り合おう—

13:05~14:15

こども家庭庁成育局保育政策課 栗原 正明課長

・シンポジウム こどもまんなか 地域とつながる 家庭的保育 —みんなでワクワク 共育て・共育ち—

14:25~16:15

シンポジスト こんの家庭的保育室

金野 博志 (山形県寒河江市)

おうち園かめさん

名取 あゆみ (長野県諏訪郡)

家庭的保育園ぼこ・あ・ぼこ

片岡 千穂乃 (茨城県常陸太田市)

申し込み・お問い合わせ

5月10日(土)までに、メールにて以下の内容をご記入の上、お申し込みください。

件名「セミナー申込」、本文に①参加方法(オンライン参加、会場参加のいずれかを記入)

②お名前 ③会員番号(会員のみ記入) ④自治体名 ⑤職種 ⑥メールアドレス(オンライン時に使用するメールアドレス) ⑦携帯番号 ⑧親睦会をセミナー会場近くで予定しています。

時間 17:00~19:00(会費 5,000円程度) 参加希望の方は、お知らせください。

●申し込み先メールアドレス info@familyhoiku.org 担当者 林・西村・稲垣

担当者電話番号 090-4594-5837 (稲垣)

大田区産業プラザ pio ご案内

東京都大田区南蒲田 1-20-20 電話番号 03-3733-6600

正面入口からエスカレーターで4階にお上がりください。



《交通のご案内》

◆京浜急行「京急蒲田」駅東口より 徒歩約3分

1. 改札を出たら、階段を下りずに右側の通路を直進(大田区観光情報センターを左手に見て進む)
→ 突き当りを左に曲がります。
2. 横断デッキで国道を渡ります。(建物をでてすぐ右へ曲がり、つきあたりを左に曲がります。)
PIOの看板が見えます。

◆JR京浜東北線、東急池上・多摩川線「蒲田」駅東口より 徒歩約13分

◆新幹線利用の場合

東京駅からJR東海道線または山の手線、京浜東北線で品川駅下車、京浜急行に乘換え、
「京急蒲田」駅下車

※東海道新幹線、山陽新幹線利用の場合は、「品川」駅下車、京浜急行に乘換え「京急蒲田」駅下車が
便利です。

◆羽田空港から京浜急行線利用の場合

国内線ターミナルより京浜急行に乘車、「京急蒲田」駅下車 (所要時間 約10分)